

【景観作物植栽を通じた地域住民との協働】

ていずい 禎瑞農地・水・環境保全組織（西条市）

～地区概要～

禎瑞地区は、愛媛県西条市の東西の真ん中海辺に位置し、江戸時代における西条地区最大の干拓でできた土地に現在も多くの農用地があり、耕作されています。保全会での活動範囲としては、農用地 4,683a、水路 24.9 km、農道 17.2 km を対象に保全管理に日々取り組んでいます。

～主な取組～

◎力を入れている取組は何か。

かつては雑草が生い茂り、ごみの不法投棄が後を絶たなかった水路のり面に毎年 3 千株ずつの芝桜を植生し、春と秋には住民の皆さんと雑草を刈るなどの手入れを行った結果、今年は約 3,500 m² にびっしりの芝桜が咲き、市民の方々の憩いの場として多くの人々に楽しんでもらっています。

◎どんなところを工夫しているか。

芝桜の植栽の草引き等、景観の維持ができるよう、活動組織の構成員が一丸となり芝桜の植栽に力を入れています。見物者も多く、地方紙にも取り上げられるほど西条市では有名な場所になっています。

◎今後取り組みたいこと、または今後の展望。

コロナウイルスにより、活動が取り組みにくい中ではありますが、感染対策を行いながら、芝桜の植栽を毎年実施できるよう努めていきます。



植栽（芝桜）



芝桜の事前準備



芝桜の草引き等



芝桜の清掃等